

三中校長だより 保護者地域の皆さんへ
令和7年度 第7号 R7.8.27 (水)



藤井寺市立第三中学校
校長 奥 雅 美

「平和への思い」

日本では、戦後80年間、戦争が起きていません。この平和は、私たち一人ひとりの努力と、先人たちの願いによって守られてきたものです。しかし、今、世界では戦争や紛争によって多くの人々が傷つき、苦しんでいます。

戦争には、双方にそれぞれの言い分や正義があります。互いに譲れない思いがぶつかり合い、結果として望まない争いに発展してしまうこともあります。

これは、私たちの日常生活にも通じることです。人には「自分の思いを大切にする権利」があります。時には、誰かに対して怒りの感情が湧くこともあるでしょう。しかし、それが「相手を傷つけてよい理由」にはなりません。

誰かを攻撃するということは、相手に深い傷を残し、「一生許せない」「もう二度と関わりたくない」と思わせてしまう可能性があります。だからこそ、私たちは自分の周りで争いが起きないように、どうすればよいかを考え、行動していく必要があります。

2学期の始まりにあたり、改めて「平和」について考え、自分自身の言動を見つめ直す機会にしてほしいと思います。

「PTA 交流 味噌づくり体験」

7月24日(木)「腸美人コンシェルジュ」をお招きし、本校調理室で味噌づくり体験を行いました。麹菌をはじめとする発酵食品の奥の深さや、おからと豆乳を使って手軽に味噌を作ることができることなど、多くの学びがありました。同じテーブルで子育ての話をしながらか作業していると、皆さんあつという間に時間が過ぎてしまいました。豆乳ヨーグルトやレモン麴、発酵シロップの作り方も教えていただいたので、私も作ってみたいと思っています。保護者の皆さんと交流ができ、素敵なひとときでした。企画してくださった皆さん、ありがとうございました。

「10年後のハローワーク」

最近、多くの商業施設でセルフレジが導入され、人件費の大幅な削減につながっています。しかしその一方で、レジを通さずに商品を持ち帰る「万引き」の増加が問題視されています。セルフレジにはカメラが搭載されており、後に警察に通報されて犯人が検挙されるケースも多いようです。最近では、万引き未然防止のため AI 導入が進んでおり、スキャン漏れて「バーコード読み取り失敗」や、未払いで店を出ようとすると「会計未終了」と警告が出るそうです。

この夏、私は AI 研究者の川村秀憲さんのお話を聞く機会がありました。5~6年前、ある研究者が「AI が東大の入試に合格するのは難しい」と語っていましたが、AI は劇的なスピードで進化し、今では有名国立大学の入試でも、数秒でほぼ満点を取れるほどの能力を持つようになってきました。AI はルールが明確な仕事や教科書的なスキルを得意としています。一方で、人間は複数の目的の間でバランスを取る判断に長けており、結果を引き受ける「主体性」は人間にしかない。と川村さんは語っていました。

これからの社会では、AI の力を借りずに生きていくことは想像しにくくなっています。川村さんの著書『10年後のハローワーク』でも、「自分で判断し、やりたいことを実行できる人が生き残る」と述べられています。今や、指示されたことをこなすだけの仕事は、どんどん AI に置き換えられている現実をしっかりと受け止める必要があります。

生徒の皆さんには「将来就きたい仕事は何ですか?」と聞かれて、「会社員」や「公務員」といった漠然とした答えにならないよう、自分の未来をしっかりと見据えてほしいと思います。ここで鍵になるのは、人間にしかない「共感力」や「感受性」、「直感」といった力をいかに磨くかです。これからの生き方を考える中で、自分の感性や個性を武器にして、やりたいことを見つける力を身に付けてほしいと思います。

※『10年後のハローワーク』はとても簡単で読みやすい本です。